



AMAKUSA

あまくさ

市議会だより

第33号

2020年8月号



天草 ～絶景めぐり～

6月上旬の「西の久保公園」。コロナの影響で花しょうぶ祭りは中止となりましたが、全国でも珍しい棚田を活かした菖蒲園では今年も25万本の花菖蒲と6千株のアジサイが訪れた人々を魅了しました。

左下は、天草町向辺田地区にある「伏魔洞」。深く、澄んだ青が神秘的です。

主な内容

- 天草市議会新体制の始動 P 2～3
- 令和2年第4回定例会 P 4～7
- 令和2年第3回臨時会 P 8
- 一般質問 P 10～14
- 全国市議会議長会 永年勤続議員表彰 P 15

天草市議会新体制の始動

令和2年第4回定例会が6月9日から26日までの日程で開催され、正副議長と各委員会の編成、正副委員長が決まりました。

正副議長就任あいさつ

議員全員で
取り組む議会に！

副議長 若山敬介

このたびの6月定例会におきまして副議長に就任いたしました。市議会の役割は、市民の声を市政に反映させることです。しかし、議会の役割が見えにくいとの声を多く耳にします。議会改革も少しずつ進んできておりますが、市民に十分理解してもらうまでには至っていないのだと思います。市民との対話の機会を増やし、双方向の意見をぶつけ合うことも重要ではないでしょうか。副議長は、議長のサポート役ではありません。議会の活性化を図り、提案し続ける姿勢を維持してこそ、真の役目を果たせるものと信じています。先進的な市議会では、市民の生活向上を目標として議会自らが条例をつくり、上程する活気あるところもあります。議員どうしが深く勉強して、天草ならではの条例をつくれるように、傾聴の意義を基本に、議員全員で取り組む議会を目指したいと思います。今後とも、市民の皆様からのご意見・ご要望もお待ちしております。新型コロナウイルス感染症に負けないよう、共に頑張りましょう。



若者が政治に参画
できる環境づくりを！

議長 浜崎昭臣

このたびの6月定例会におきまして、天草市議会第8代議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、責任の重大さにとりまきと身を引き締めているところでございます。議長の責務は、議員各位とともに市政の一翼を担い、市民に信頼され、支持される開かれた議会運営に尽力することだと考えております。そのためには、議会改革は必要であり、さらなる若い力が必要です。わが天草市は熊本県下で一番広い面積ながら、県市町村民経済計算によりますと所得は県下14市で最低ラインに位置しております。この状況を打破するためにも、20代・30代の使命感に燃えた元気な若者が女性を含め立候補しやすいような環境づくり、条件を完備しなければなりません。次世代を担う若者が政治に参画できる機会を増やすための議論を、おおいに活発化していく所存でございます。市民の皆様におかれましても、今後ともご理解とご支持ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

建設経済委員会 (7人)

- 所管
- 経済部 (産業政策・農業振興・農林整備・水産振興など)
 - 観光文化部 (観光振興・文化振興など)
 - 建設部 (建設・土木・都市計画・建築など)
 - 農業委員会



総務政策委員会 (7人)

- 所管
- 総務部 (総務・防災危機管理・契約など)
 - 総合政策部 (政策企画・財政など)
 - 地域振興部 (地域政策・まちづくり支援など)
 - 会計課、監査委員、選挙管理委員会



教育厚生委員会 (6人)

- 所管
- 健康福祉部 (健康福祉政策・子育て支援・高齢者支援など)
 - 病院事業部 (市民病院など)
 - 教育委員会 (学校教育・生涯学習など)
 - 福祉事務所



市民生活委員会 (6人)

- 所管
- 市民生活部 (環境・税金・国保年金など)
 - 水道局 (水道・下水道など)



予算決算委員会 (25人)

予算と決算を連動させて継続的な視点で審査を行えるよう平成28年第1回定例会で設置されたもので、議長を除く議員(25人)で構成されています。

委員長 濱洲 大心
副委員長 五通 俊作

議会改革調査特別委員会 (9人)

市議会のあり方など議会改革に関する調査研究を行います。これまでに、議会基本条例の制定に向けた審議やペーパーレス化のためのタブレットを導入、予算決算委員会の設置など、議会改革に関する取り組みを行ってきました。

委員長 門口 徹
副委員長 浜崎 義昭
委員 勝木 幸生
委員 濱洲 大心
委員 鶴戸 継啓
委員 下田昇一郎
委員 柴田 誠
委員 五通 俊作
委員 五嶋 善彦

議会運営委員会 (9人)

2人以上の所属議員を有する各会派から推薦された委員で構成され、議会の運営に関すること、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関すること、議長の諮問に関することについて調査を行います。

委員長 勝木 幸生
副委員長 蓮池 良正
委員 大塚 基生
委員 平山 泰司
委員 赤木 武男
委員 中村三千人
委員 中尾 友二
委員 益田 政昭
委員 前田 正之

令和2年 第4回定例会

TOPICS

こんなことを
話し合い
決めました

令和2年第4回定例会は、6月9日(火)から6月26日(金)の18日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

今号では、この中から5件を詳しく紹介します。

今回の議案は33件

※議案一覧は7ページに掲載。

- 報告 …………… 8件
- 条例 …………… 6件
- その他 …………… 5件
- 予算 …………… 7件
- 人事 …………… 6件
- 議員提出 ……… 1件



TOPIC 01

宮地岳観光交流施設 かかしの里条例を 制定

「かかし祭り」を起点ににぎわいの場、観光・地域情報の発信拠点として期待

内容

公の施設を新たに設置するため、条例を制定する。宮地岳地区において近年注目を浴びている「かかし祭り」。この「かかし」を起点として、観光客と地域住民が交流できる個性豊かなにぎわいの場を創出する。また、宮地岳地区が天草下島中部に位置し、幹線国道沿いでもあることから、天草市全体の観光周遊を促す情報発信基地として「道の駅」機能を付与した施設の整備を行う。

質疑

問 早い段階で、生産者が出荷できる産品や、年間を通じた出荷スケジュールなど、把握しておくべきである。今後、出荷協議会でこういった協議を行っていくのか。

答 昨年行ったアンケートで50の団体・個人から農産品や加工品の出荷希望が出ており、会社組織立ち上げ後、この一覧を基に出品の拡大を図るとともに、近隣にも意識調査に回られる予定である。

問 観光情報・地域情報など提供施設における観光情報の発信方法と、天草宝島観光協会とのタイアップについて。

答 市において管理を行う同施設は、パンフレットをはじめ、タッチパネル式の情報端末を整備する。ソフト事業を実施している観光協会とも連携を図り、天草下島の情報発信拠点として他の道の駅や観光スポットを周遊していただく計画である。



▲表情豊かな宮地岳のかかし

TOPIC 02

令和2年度一般会計補正予算(第4号) 中小企業・小規模事業者 支援として市内店舗等の 家賃を補助

市内に住所を有する個人事業主等への家賃補助として7,500万円を増額

内容

4億1,636万7千円を増額し、総額616億6,145万7千円とする一般会計補正予算(第4号)が提出され、原案どおり可決しました。

質疑

担を軽減する支援を実施するため、補正する。

問 家賃補助の対象は、どの程度を想定しているか。

答 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食業、卸売業、小売業や製造業の平成28年度経済センサスの事業所数が2,184事業所あり、本渡商工会議所が実施した新型コロナウイルスに関するアンケートで、売上げ減少率が30%以上と回答した事業者が55%だったことから、対象事業者数を1,200事業者と想定している。

そのうち、店舗等を賃貸している事業者を4割と想定し、補助対象事業者を500事業者と見込んでいる。

担当課 産業政策課



【緊急家賃支援補助金の概要】

- 補助対象者** 法人の場合は本店の所在地、個人の場合は住所地を市内に有する中小・小規模事業者(売上げが前年同月比で30%以上減少した事業者)
- 補助対象経費** 店舗等の事業用家賃の賃料
- 補助額等** 4・5月分の賃料の支払いに対して2/3以内の額を補助
1店舗に15万円を上限(月7万5千円上限)
- 申請受付期間** 令和2年8月31日まで

TOPIC 03

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 天草エアラインの安定運航 等を図るための経費を補助

新規・現員の運航乗務員の訓練等に係る経費補助として832万5千円を増額

内容

3億667万2千円を増額し、総額619億6,812万9千円とする一般会計補正予算(第5号)が提出され、原案どおり可決しました。

質疑

て運航乗務員を確保するため、補正する。

問 機長および副操縦士の必要人員と確保対策は。

答 今後とも安定した運航を図るためには、機長、副操縦士それぞれ3名を超える人員が必要である。乗務時間・飛行回数に応じた飛行勤務時間や休憩時間等さまざまな制限が設定されており、不測の事態等にも備え、機長、副操縦士ともに4名体制にしたい。

また、現在の運航乗務員数は、機長3名、副操縦士は日本エアコミューターから出向している機長候補を含め4名体制となっている。機長、副操縦士ともに4名体制とするため、機長候補1名、副操縦士候補1名を募集している。

なお、機長候補については、元天草エアラインの機長を採用の予定であり、日本エアコミューターから出向している機長候補が来年度4月以降、同社に戻られても4名体制を確保できる。



TOPIC 04

ひとり親世帯へ臨時特別給付金を支給

ひとり親世帯臨時特別給付金支給のため 1億271万7千円増額

1億271万7千円を追加し、総額620億7,084万6千円とする一般会計補正予算(第6号)が提出され、原案どおり可決しました。

内容

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を早期に支給するため、補正する。

■支給額 1世帯あたり5万円(第2子以降は1人あたり3万円を加算。※収入が大きく減少した世帯にはさらに5万円を追加給付。

質疑

問 対象者の具体的な説明を。

答 令和2年6月分児童扶養手当受給者のほか、ひとり親世帯で公的年金受給者など年収が支給基準額(365万円)を下回る方や、新型コロナウイルス感染症の影響で同年2月以降の年収の見込みが支給基準額(365万円)を下回る方が対象となる。

問 申請方法や申請期間は。

答 児童扶養手当受給者の基本給付のみが申請不要で、そのほかはいずれも申請が必要である。

■申請期間

- 児童扶養手当受給者：令和2年8月3日～同3年2月28日
●そのほかの対象者：令和2年8月17日～同3年2月28日

■担当課 子育て支援課



令和2年第4回天草市議会(定例会)議案等

Table with columns: 議案番号, 件名, 付託先, 議決の結果. Contains 77 items including reports and resolutions.

TOPIC 05

国民健康保険に傷病手当金を新設

新型コロナウイルス感染症に係る 傷病手当金を500万円追加

500万円を追加し、総額124億7,259万2千円とする国民健康保険特別会計補正予算(第1号)が提出され、原案どおり可決しました。

内容

国保の加入者で雇われている人が新型コロナウイルス感染症の療養のため、4日以上仕事を休んだ場合、4日目以降の就労予定日について傷病手当金を支給するため、補正する。最長1年6カ月まで。

質疑

問 被保険者への周知の方法は。

答 まずは、市政だよりや市ホームページで周知する。そのほか、天草保健所や医療機関、商工会議所、商工会など、関係団体にも情報提供を行い、連携しながら周知をしたい。

■担当課 国保年金課



対象者

- 給与収入のある国保加入者(青色/白色事業専従者を含む)
●新型コロナウイルス感染症(疑いも含む)の療養のため、4日以上仕事を休み、給与などの全部または一部が受け取れない

支給額等

直近の継続した3カ月間の給与収入の合計÷就労日数×2/3×支給対象となる日数
※上限額：日額30,887円(令和2年3月現在)
※令和2年1月1日から適用

賛否表

Table for voting results of 議案第66号. Columns include party names and voting counts.

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※浜崎昭臣議員は議長職のため、表決には加わりません。

令和2年9月定例会 会期日程(予定)

Calendar table for the 9th meeting, showing dates and session types.

一般質問

4 蓮池 良正 (日本共産党)



●高年齢者から郷土の歴史や特性を学び合う機会の設定
(天草の山林地域への関心と有効な保全策の構築)



蓮池 森林環境譲与税徴収を契機に、林業活動に携わる方々を直接支援することを含めて、どのような支援を行っていくのか。また、現状での課題は。

農林整備課長 平成29年度から新規林業就業者支援事業により、林業の担い手確保・育成のため、2人の新規林業担い手の方に、林業定着支援給付金の支援を行っている。

現状は、森林所有者の高齢化による経営意識の低下や木材販売価格の低迷により、林業経営体の減少等が顕著で、森林の適切な経営管理と、森林環境譲与税を活用し林業活性化への新たな取り組みが大きな課題である。令和元年度創設の森林管理制度により、森林環境譲与税を活用し、森林所有者の意向調査や森林所有者と林業経営体をつなぐ森林バンク制度に取り組んでいる。
今後はこの意向を基に、同制度



の活用や市が経営委託を行うなど、森林の適正管理を推進していく。

森林環境譲与税については、引き続き、森林関係団体との意見交換や県と協議し、林業の活性化につながる事業など新たな事業を検討していく。

5 五通 俊作 (公明党)



●介護サービスについて
●市道について



五通 これからの介護職員（ホームヘルパー）の労働環境改善に向けた取り組みについて、市長の所見を伺う。

市長 介護サービス事業所が魅力ある職場であり続けることは、人材確保につながる重要な要因であると認識している。しかしながら、介護現場に限ったことではないが、本市の生産年齢人口の減少により、介護職員の年齢構成が、高齢化していることを心配しているところでもある。

介護人材の確保としては、事業所の皆様の職場環境改善の取り組みや魅力ある職場づくりが重要と考えるが、本市としては「健康寿命の延伸」や「地域支え合い活動の推進」の視点からも、介護人材の確保につなげていきたいと考えている。

五通 二浦町早浦、河浦町今富、名田の路線の二浦町部分は農道、河浦町部分は市道と聞けが、現状



はどうなっているのか伺う。このような道路を、農道から市道への認定はできないか、市の考えを伺う。

市長 本線は、現状では農道となっているが、二浦町早浦地区と河浦町今富四名田地区を結ぶ生活道路であり、もともと市道であったことから、再度市道に認定することに問題ないと考えており、準備が整いしたい、市道の認定について議会に上程したい。

6 濱洲 大心 (新風天草)



●小・中学校における今後の教育環境について



濱洲 臨時休校で遅れた授業時間をどのように確保するのか。

教育部長 学校行事の見直しや夏休みを短縮することなどで不足を補えると考えている。

濱洲 夏休みを短縮しても、授業のスピードが速くなるのは拒めないと思う。密度の高い授業に対応するため、学習支援員の配置をどのように考えているのか。

教育部長 現在、本市では、40人の学習補助教員を配置している。臨時的に任用する教員はすぐには見つかる状況にないもので、退職校長会にもたずねるなど、対応していく。

濱洲 現在、本市では小・中学校とも3学期制である。県内では、2学期制をとっている学校も数校ある。授業を開始し6月・7月の学習内容で正しい評価ができるのか。10月初旬までを前期とし、それ以降を後期とする2学期制を検討できないか。



教育部長 校長ヒアリングにおいても、さまざまな意見があった。評価が可能な教科のみ1学期終了時に配付する学校もある。1学期の評価は保護者にとっても、子どものような知る機会となるので、今年度は従来の3学期制で対応したいと考えている。

濱洲 今後コロナウイルスの第2波が発生した場合、どのような対策を考えているのか。
教育部長 児童生徒、職員に感染が判明した場合、当該校はただちに臨時休校とする。濃厚接触者に特定された場合は、全児童生徒、教職員を自宅待機とし、検査結果により対応する。

7 浜崎 義昭 (日本共産党)



●都市計画税(※)について
●天草市の経済活性化のために



浜崎 都市計画区域内に住む方々から「都市計画税を支払っているがどこが良くなったのかわからない」、「なぜ私たちだけが、都市計画税を支払っているのか教えてほしい」、「都市計画区域は何のために指定されたのか」、「都市計画税を支払っていない地域もあるのか」、「農地にも都市計画税はかかるのか」、「農地や山林にも都市計画税はなぜかかるのか」といった素朴な問い合わせがある。さらに、牛深地域からは、「収入も年金しかなく固定資産税と同時に都市計画税の負担は厳しい、若い時のように働いて稼いでいた時なら、どうにか支払えただけで支払いが厳しい」との声もある。不公平税制の都市計画税をなくすよう要望。

市長 都市計画税をなくすことは考えていない。

浜崎 新型コロナ対策のための自粛要請で各業種に与えた経済への影響は大きい。企業活動への影響は、7割以上の人が売上げへの影響を既に感じているとの調査が出ている。今回の経験を生かして、天草の資源を生かした6次産業化「加工場（長期保存食品）」の推進で新たな感染病などが再度来ても十分対応できる経済体制づくりが必要。今以上の6次産業化の推進を要望。

経済部長 6次産業化の推進を行うっていく。
(※)都市計画税は、都市計画区内の必要な道路や公園などの整備をするための目的税。





●コロナ禍における今後の教育について



下田 本市におけるICT環境の整備(1人1台端末の早期実現)について。

教育部長 本年度中に校内の高速・大容量のネットワークの整備を行い、児童生徒1人1台端末の整備については、全児童生徒と教員分について、令和5年度までの整備予定を前倒しで、次年度には整備できればと考えている。

下田 新型コロナウイルス収束後の本市の教育について。

教育長 一斉休校の期間、児童生徒を支えていただいた保護者の方々、地域で見守っていただいた方々、子どもたちの居場所を支えて



ていただいた福祉関係者の方々をはじめ学校関係者に感謝申し上げます。

6月から本格再開し、あらためて、学校の存在、児童生徒と教師が教室という空間で、対面して信頼関係を築き、教え、学ぶことの大切さ、友達と触れ合うことの喜びを実感したと思う。

また、家庭教育の重要性、学校と家庭、地域との連携の必要性を教職員はじめ、学校関係者は、痛感したのではないかと考えている。これらのことを教訓、支えにし、今後、「学校の新たな生活様式」を実践しながら、油断することなく、第2波、第3波に備えたいと考えている。

今後の教育について、天草には崎津集落をはじめ「ふるさと」を学ぶべき有形無形の数多くのものがある。郷土への愛を育みながら、「天草の未来を拓く人づくり」を目ざしたい。

QRコードで質問の動画が見られます。

長年の功績を称え 全国市議会議長会 永年勤続議員表彰

全国市議会議長会から、永年にわたり市政の振興に努めた功績を称え、本市議会より4名の議員が表彰を受けられました。また、6月12日の本会議において、表彰状の伝達および市長から感謝状の贈呈が行われました。

船辺 修 議員 (15年表彰)



議員歴

- ・平成14年12月～18年3月 (新和町議会議員)
- ※町議会議員の勤続年数は、1/2が市議会議員の年数に通算される。
- ・平成18年4月～現在 (天草市議会議員)

議員より一言

このたび、全国市議会議長会より永年勤続表彰を賜りました。これもひとえに多くの皆様のご支援、ご指導のたまものと心から感謝申し上げます。今後も、市民の皆様と一っしょに地域の発展、天草市の発展のために誠心誠意努力してまいります。

浜崎 義昭 議員 (25年表彰)



議員歴

- ・平成6年7月～18年3月 (牛深市議会議員)
- ・平成18年6月～現在 (天草市議会議員)

議員より一言

最初に寄せられた相談は、「牛深市民病院にプライバシー保護の病室仕切りカーテンを付けてほしい」でした(実現)。以後、毎日のように生活相談がありますが、これも市民の皆様から信頼を受けている証だと確信しています。今回の25年特別表彰を受けて、あらためて市民の皆様から切実な要求実現に向けて邁進してまいります。

鶴戸 継啓 議員 (10年表彰)



議員歴

- ・平成22年4月～現在 (天草市議会議員)

議員より一言

このたび、永年勤続10年表彰をいただきました。市民の皆様方に心より感謝を申し上げます。さらに地方自治の振興と住民福祉の向上に努めてまいりたいと思っておりますので、今後ともご指導賜りますようお願いいたします。

濱洲 大心 議員 (10年表彰)



議員歴

- ・平成22年4月～現在 (天草市議会議員)

議員より一言

今回、永年勤続10年の議員表彰をいただき光栄に思います。また、この10年間、私を支えて応援していただいた市民の皆様々に感謝いたします。「心が変われば、行動が変わる。行動が変われば、生き方が変わる。生き方が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる。」この言葉のごとく、これからは議員活動に精進してまいります。

コロナ禍の中 前へと進む観光業界



▲ZOOMを活用したWEB研修



▲竹とうろう作りに挑戦

本市の観光業界にとっても新型コロナウイルス感染拡大による影響は、これまでの経験に頼ることも、また予想することもできないものでした。経営者の方によると、3月から宿泊や宴会のキャンセル対応が相次ぎ、ご自身や家族、従業員の感染におびえるだけでなく、状況は悪くなる一方で、忙しいはずの連休は一番苦しい時期になったとのことでした。そのような八方ふさがりの中、行政の助成金や民間の支援プロジェクトによる支援のほか、有志によるWEB研修の提供などを通じ、改めて人も企業も地域と共にあると実感活動しているとお聞きしました。緊急事態宣言解除後も、観光業の緊急事態は続いています。観光業界の皆さんはこの苦しい経験を生かし、天草の観光を磨き上げたいと頑張っておられます。感染症拡大の収束が見通せない中ではありますが、市の支援事業や国のGoToキャンペーンにより本市の観光業界に活気が戻ることを期待しています。



シリーズ

追跡指令

気になる！一般質問のその後！！

今回の指令

学校通信ネットワーク整備のその後を追跡せよ！！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から全国で一斉休校となった小・中学校。その期間、端末を活用したオンライン授業などを実施する自治体も見られた。令和2年第2回定例会において、高速大容量通信が可能な学校通信ネットワーク整備を行うための予算が補正されているが、本市の小・中学校は今どうなっているのか。今回は、「学校通信ネットワーク整備」のその後を追跡し、報告せよ！！



学校通信ネットワーク整備に関する追跡調査報告書

平成27年度からICT機器の整備を進めている天草市は、各教室には実物投影機やスクリーンを配備し、授業でもタブレット端末が活用されています。

現在、校内のどこからでもネットワークに接続できるよう、第2回定例会を受け、校内LANや電源キャビネットの整備を進めているところです。

当初は令和5年度までに、順次整備する計画でしたが、今回の新型コロナウイルス対策で国の補正予算により、前倒しで整備に補助金が活用できるようになりました。

市は、本年度中にネットワークの整備を行い、児童生徒1人1台のタブレットを令和3年度中に配備できるよう調整を進めています。



▲昨年11月の授業のようす



▲学校再開後のようす

また、新型コロナウイルスの影響で、休業した小・中学校ですが、夏休みを短縮して授業時間を確保することが決定しました。

市は、令和元年度秋までにすべての公立幼稚園および小・中学校の教室にエアコンの設置を完了しており、熱中症対策の一つとして活用されるよう期待しています。

短くなってしまった夏休みですが、土曜、日曜もうまく活用し、スポーツ活動や家庭での活動など充実した夏休みを過ごせるよう願っています。



編集後記

新型コロナウイルス感染症は、今なお全世界で拡大を続け、収束が見通せない状況が続いています。

国内においては、緊急事態宣言が解除され、休校が続いていた学校も再開し、また、徐々にではありますが、経済活動も再開しています。

今議会では、新型コロナウイルス関連の経済対策等の予算が成立し、本市におきましても、観光関連をはじめ、多くの分野で本格的に経済活動を再開します。

新型コロナウイルスとは共生という形にはなりません、新たな生活スタイルでの難局を乗り切っていきましょう。

広報広聴委員会も新たなスタートとなりました。市民の皆様により、わかりやすい市議会だよりを目指してまいりますので、皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。

(蓮池良正)



広報広聴委員会



鶴戸 継啓

副委員長
五通 俊作委員長
蓮池 良正

門口 徹



柴田 誠



下田 昇一郎